



# Newsletter

発行元 : SID日本支部  
発行責任者 : 飯村 靖文  
発行日 : 2012年 6月 3日

日本支部

第 50 号

支部 HP URL : <http://www.sidchapters.org/japan/index.html>

## Message from the New Japan Director Katsumi Kondo, Sharp Corporation



I have been elected to the office of Japan Director announced at the Board of Director Meeting held on June 3rd, the 1st day of the Display Week 2012. For coming three years from this year, the 50th

Anniversary of SID, I would like to make effort to spend time in the realization of following goals given by the former president, Dr. M. Anandan.

Dr. Anandan gave us several goals: those are almost all affairs related to the Information Display; the disciplines of display theory, display device and systems development, display systems and applications, display peripherals, display materials / processing / manufacturing, display measurements, imaging, image processing, hard copy, printing, information science, display design, display input / output devices / interaction, display perception and the psychological and physiological effect of display systems on the human senses.

According to the recent Board of Director Meeting Reports in June 2012, there are now 29 chapters (and 4 University Chapters) categorized by three regions; 14 from America (including Latin America), 8 from Asia and 7 from Europe. From each chapter, one director is elected. Board Member consists of 8 Executive Committee

Members and 29 Directors. The Board Meetings, held three times per year, have the highest opportunity to steer the Display Society spending very longtime from the early morning to the night. Although there are 29 chapters now, some candidates for new chapters are under consideration. For the future emerging countries may play an important role in the Information Display Society not only in industries / markets but science and technology fields in long-term perspectives.

The most important mission, as I am recognizing, is to encourage the scientific, technical and educational advancement of information display. In addition, I would like to send creative messages to the SID headquartered in US from Japan Chapter, because I believe that Japan is one of the most important region in the Display Society. The number of members is largest. Furthermore Japan Chapter organizes regular activities such as the SID report meetings mainly for members who could not participate in the Display Week, and the summer seminar for young researchers in Japan etc. There may be many possibilities to contribute based on experiences and know-how obtained since the Japan Chapter started in 1975.

Finally, together with colleagues and members in the Japan Chapter, I hope to contribute for the advancement of SID.

**SID 理事退任にあたり** (独) 産業技術総合研究所 茨木 伸樹

2009年5月から2012年5月までの3年間、日本支部の代表としてSID本部理事(Director)を引き受けさせていただきました。理事の役割は、本部と支部のつなぎ役である

とともに、現会員や新規入会する方々にとって役に立つ技術活動のレベルを向上させることにあります。現在、全国各地に全部で29支部があり、そのうちでもアジア圏は会員数が47%と非常に大きくなっています。

私が着任した2009年は、御存知のように経済不況、H1N1インフルエンザ猛威などにより、Display Weekの参加者、出展者数が極度に減少するなど、SIDとしても財政がものすごく悪化しました。この3年間、理事会(Board of Directors Meeting)での主議題は節約・儉約をどう進め、つめていくかでした。その甲斐あって、2011年度によりやくプラスの決算にまでこぎつけることになりました。

SID本来の仕事である活性化に向けても、次々と手を打っています。ここ2年間分についていくつか紹介します。

Website刷新:SIDホームページを新しくしました。また世界各支部のホームページにア

クセスできます。

**Webinar = Web Seminar**: 会員が話題の講義を聴講できるしくみとして、セミナーを開設しました。現状では米国と日本との時間差問題がありますので、アジア圏の会員向けにも適した形での試みを進めています。

**Sustaining Member**: 維持会員制度を3段階(Gold, Silver, Regular)にして夫々の利点をはっきりさせ、より参加しやすくしました。

**Best in show**: Display Week中の展示会に出品された重要な製品技術に賞を授与します。さらに現在下記を進めようとしています。

**I-Zone = Innovation Zone**: Display Week中に、将来の製品につながる最先端技術の展示のための専用スペースを設置します。2012年からです。

**50<sup>th</sup> Anniversary**: SIDも生誕50周年を迎えます。記念行事を計画しています。

このようにSID活動を益々活発・活気づけるために種々企画し、進めております。会員の皆様もぜひ積極的にこれらに参加し、楽しんでもらいたいと思います。

2012年6月からはシャープの近藤克己氏が新理事となります。益々の御協力をお願いいたします。

**SID 日本支部主催「第8回サマーセミナー」開催のお知らせ****～ 次世代ディスプレイ開発に向けた基礎および物づくり技術 ～**

次世代のディスプレイ開発を担う若手技術者、研究者を対象にした「ディスプレイ開発に必要な知識と技術動向および今後ますます重要になる物づくりに対する考え方を学ぶサマーセミナー」を下記の要領で開催いたします。

本セミナーは2日間の合宿形式で、酸化物半導体、3Dや電子ペーパーに関するトピックスと基礎講座、およびLCD、OLED、バックライト等に関する基礎講座という構成で実施します。本セミナーでは受講による知識の習得のみならず、参加者間ならびに講師の先生方との交流を

深める事も大きな意義の一つとなっており是非この機会を有効に活用して下さい。

なお非会員の学生参加者は自動的にSID入会として取り扱われ、来年3月末までの期間学生会員としての特典が受けられます。

お声をお掛け合わせの上、奮ってご参加下さい。

### 【第8回サマーセミナー開催要綱】(主催：SID日本支部)

日時：2012年8月27日(月)～28日(火)の一泊二日

定員：50名(定員になり次第締め切らせて頂きます)

会場：東レ総合研修センター ([http://www.toray.co.jp/location/loc\\_403.html](http://www.toray.co.jp/location/loc_403.html))

〒411-0032 静岡県三島市末広町21番9号(TEL: 055-980-0333)

(JR東海道線/新幹線・三島駅より徒歩12分)

会費：学生11,000円 一般会員25,000円 一般非会員35,000円

(参加費用には、宿泊費・食費が含まれます。)

※申し込み方法：SID日本支部ホームページ (<http://www.sidchapters.org/japan/>) の学会カレンダーのSID日本支部サマーセミナーより、氏名、所属、住所、電話、e-mail、生年月日、SID会員の有無、請求書の必要の有無を明記の上、お申し込み下さい。学生の場合には、学生証のコピーを下記問い合わせ先にFAXまたはE-mail添付にてお送り下さい。

問い合わせ先：SID日本支部主催 第8回サマーセミナー事務局

担当 河野 E-mail: [sid-secretariat@atecs.co.jp](mailto:sid-secretariat@atecs.co.jp)

株式会社 茂原アテックス オフィスサービス

〒297-0037 千葉県茂原市早野3401

Tel: 0475-23-1150 Fax: 0475-25-7703

## 第19回ディスプレイ国際ワークショップ/アジアディスプレイ2012(IDW/AD'12) 開催案内

今回の第19回ディスプレイ国際ワークショップ/アジアディスプレイ2012(IDW/AD'12)は、IDWとADの併催として、IDW単独開催の場合の通例よりも1日長い4日間の会期で国立京都国際会館にて開催いたします。このIDW/AD'12は昨年と同じ15のワークショップで構成されますが、今年はSpecial Topics of Interestとして最近話題の3つの注目領域、1)Oxide TFT、2)Augmented Reality、3)Lighting Technologiesに特にスポットライトを当てる企画を用意しております。

審査論文作成や投稿方法の詳細はIDW/AD'12のホームページ <http://www.idw.ne.jp> からFinal Call for Papers (CFP) を入手してご覧ください。オンライン投稿が不可能な場合には郵送による投稿も受け付けております。(詳細はCFP参照)。審査論文投稿期限等は以下のとおりです。

主催： 社団法人 映像情報メディア学会 (ITE) , Society for Information Display (SID)

日時： 2012年12月4日(火)～7日(金) (4日間)

場所： 国立京都国際会館 (京都府京都市)

開催までのスケジュール：

|                  |          |
|------------------|----------|
| 審査論文投稿期限         | ： 6月 29日 |
| 採択通知             | ： 7月 19日 |
| 採択論文原稿提出期限       | ： 9月 6日  |
| Late-News 論文投稿期限 | ： 9月 28日 |
| 事前参加登録期限         | ： 11月 2日 |

## SID2012 報告会開催のお知らせ

2012年6月4日から8日にかけて米国ボストンにてSID2012 (Display Week 2012) が開催されました。残念ながらSID2012に参加できなかった方々のため、SID2012 報告会を開催いたします。

今年も、関東と関西の2会場で開催いたします。お声をお掛け合わせの上、奮ってご参加ください。

(関東会場と関西会場で同内容の報告となります。)

### 関東会場

日時：2012年7月12日(木) 10時～17時

場所：機械振興会館 (東京)

### 関西会場

日時：2012年7月25日(水) 10時～17時

場所：大阪大学中之島センター (大阪)

主催：SID日本支部

参加方法：当日に会場にお越しください。(事前申し込みは不要です。)

費用：1000円 (テキスト代)

## 2012年度 研究会日程のお知らせ

| 日程       | 研究会名  | 開催地             |
|----------|---|-----------------|
| 6月4～8日   | SID 2012 (Display Week 2012)                    | Boston, MA, USA |
| 7月12日    | SID2012 報告会 (関東地区)                              | 東京・機械振興会館       |
| 7月25日    | SID2012 報告会 (関西地区)                              | 大阪・大阪大学中之島センター  |
| 7月27日    | 情報ディスプレイ研究会<br>(ITE-IDY, IEICE-EID 共催)          | 東京・機械振興会館       |
| 8月27～28日 | SID 日本支部サマーセミナー                                 | 三島・東レ総合研修センター   |
| 8月28～31日 | IMID2012  | Daegu, Korea    |
| 9月4～7日   | 日本液晶学会講演会・討論会                                   | 千葉・千葉大学         |
| 10月未定    | 画像技術・視覚・その他一般研究会<br>(IEICE-EID, ITE-IDY 他共催)    | 東京・機械振興会館       |
| 12月3日    | IDW '12 チュートリアル<br>(SID JC 主催)                  | 京都・京都国際会館       |
| 12月4日～7日 | IDW/AD '12<br>(SID, ITE 共催)                     |                 |
| 1月24～25日 | 発光型/非発光型ディスプレイ合同研究会<br>(ITE-IDY, IEICE-EID 他共催) | 浜松・静岡大学         |

編集後記：今号より News Letter が電子化されました。電子化に伴い不具合や、こうしたらいいのでは？というご意見などありましたら、編集担当までご連絡ください。

2012年度より、SID 日本支部代表の Director が交代致します。引き続き、益々のご協力をお願いいたします。

編集担当：加藤浩巳 (シャープ) [kato.hiromi@sharp.co.jp](mailto:kato.hiromi@sharp.co.jp)